

「ISPSハンダ・ニュージーランド・オープン」がバージョンアップ

独スポンサーとなった。同時に日本ゴルフツアー機構(JGTTO)とのパートナーシップ契約も更新され、JGTTO所属選手が、最低25人の出場が確保された。

2017年3月9日から12日に開催される「ISPSハンダ・ニュージーランド・オープン」(ニュージーランド・クイーンズタウン)の調印式が10日、森林公園ゴルフ倶楽部で行われた。

2016年は「BMW ISPSハンダ・ニュージーランド・オープン」として開催された同大会だが、今回は単



ISPSハンダ・ニュージーランド・オープンの調印式に臨んだ(左から)イアン・ケネディ氏、マイケル・グレイディング氏、半田会長

調印式には、ISPSの半田会長、ニュージーランド日本関係政府特使のイアン・ケネディ元ニュージーランド駐日大使、同大会のマイケル・グレイディング・トリーナメントディレクターが出席。

半田会長は「今はJGTTOとのパートナーシップ契約ですが、いずれは(JGTTOとの)共同開催にしたいと思っています。共催になれば日本の賞金ランキングにも加算されますので、選手のモチベーションも上がります。これが次の目標です」と話し、同大会のパートナーシップを約束した。現在は、ワールドランキングにのみ加算される。